

本日の協議の進め方について

「住民参画・問題解決型学習推進事業」について、過年度の実施報告書や「まなびのカタチ～未来はみんなの手の中に～」などを基に、同事業の成果と課題が資料1のとおり事務局によりまとめられた。また、新たな事例として「中野ふるさと学校」「かつら情報局」について報告があった。

以上を踏まえ、3つのグループに分かれて、「住民参画・問題解決型学習推進事業」の成果と課題について、今後期待することも含めて、よりよい事業とするための意見交換を行う。

<進め方と時間配分>

※グループ討議の時間は概ね60分（10：40～11：40）

予定時間	進 行	内 容
10：40	1. グループ分け (5分)	1グループ3～4名程度
	2. 会場レイアウト変更・席移動 (5分)	
10：50	3. グループ討議 (25分)	社会教育主事が進行役となり、話し合いを進める。 議論の内容は、進行役がホワイトボードに記録する。 担当社会教育主事 1グループ 細貝主査 2グループ 佐伯主査 3グループ 高野主査
11：15	4. 情報共有 (10分)	各グループの議論の概要について、担当した社会教育主事が報告する。(1グループ約3分ずつ)
11：25 ～	5. 意見交換とまとめ (15分)	本日の議論や報告等に対する意見、感想や質問等を各委員が発表し、本日の協議をまとめる。 (各委員約1分ずつ)